

ふれんどしっぷASIA「“おうち”にかえろうキャンペーン」

職場や学校で「疲れたな」と感じたとき、この付箋紙を使って、ちょっぴり一息ついてみませんか？

おうちにかえろう かぞくとたべよう ぐっすりねよう

フィリピンでは、2012年2月6日にM6.9の地震が起き、“おうち”が壊れてしまいました。
ふれんどしっぷASIAは、フィリピンの仲間たちの“おうち”を修復するキャンペーンを実施中。

付箋紙の売り上げは、建物の修繕や防災教育などに使われます。



修繕予定の「SDMセンター」@フィリピン・ネグロス島

SDMセンターは、25年以上前から、地元のみならず、地元のみなさんにとって“公民館”のような施設です。夜中に赤ちゃんの具合が悪くなったとき、食べ物が無くなり飢えてしまいそうとき…みんなSDMに集まります。学生の「寮」としても使われ、のべ100人以上の若者が料理・掃除など生きる術を学びました。

SDMは、ふれんどしっぷASIAの活動の現地パートナーでもあり、保健セミナーなどの社会活動や、奨学金プロジェクトなどの活動ができる町で唯一の施設です。小学校学用品支給プロジェクトでは、これまでに約800人の小学生に学用品の支給をしました。・・・そんな“おうち”が地震で壊れてしまいました。みんなで“おうち”に帰りませんか？

特定非営利活動法人ふれんどしっぷASIA

ブログ <http://d.hatena.ne.jp/friendshipasia/>

Facebook <http://www.facebook.com/friendshipasia/>